

曲線ハイウェイ

武田繁太郎
え・横塚繁



★あらすじ 多木洋介の運転するMVハーデトップは、浜名湖北岸の小さな岬のうえに建てられた浜名湖サービス・エリアにすべりこんだ。レストランを出た彼が、黒いルーフレザーに黄色い車体のMVに近付いた時、艶のある薄い小麦色の肌をした若い神戸の女性、宇津康子を知る。

栗色のゆたかな髪につつまれた彫りの深いエキゾチックな顔だちに多木は魅かれ、ドライブに誘って駿河湾寺湖畔のホテルに入る。あたりには夜の色が濃いはじめのかな月明りが室内を照らし、窓越しに、遠くの湖面がぼんやりと銀色に光ってみえた。康子は、ふと肩で秘めやかな吐息をもらした。そのからだを抱きあげて、多木はベッドのひとつに運んでいった。

康子は、ベッドのうえにひっそりと身をよこたえた。ここもちら片膝をたて、男から面をそむけるようにして目をとしたまま、動かなかつた。両の手が、胸を抱くよう組みあわさっていた。

多木は、暫時、ベッドのそばに立つて、女の寝姿をみおろしていたが、やがて、身を屈めると、組まれている女の手を左右にほどいた。女の腕には、あらがうちからは感じられなかつた。

多木は、無言のまま、女の上衣のボタンをはずした。スラックスのわきのホックもはずした。

薄闇が、女の羞恥を溶かしていたのかも知れない。上衣を剥ぎ、スラックスを脱がせ、下着の類をつぎつきとり去つても、康子は、多木のなすままで委せていた。

さいごの下着が、両股をすべりおちると、窓から射しこむ煙つたような月明りのなかに、たおやかな起伏を持

つ肢体のすべてが、ほんのりと浮びあがつた。

均整のとれた肢体であった。手も足も、しなやかに延びている。着痩せるたちなか、裸の身体は、外見よりも、肉つきがふくよかであつた。

肌理こまやかな、張りのある小麦色の肌が、ほのじろい月光に濡れて、しつとりと潤んでみえる。その肌の色合いを、豊かな隆起をみせる乳房の先きの二粒の薄紅色が、いつそう艶やかなものにしていた。

「すてきだよ。君の身体」

多木も、身につけているものを手ばらく床に脱ぎすすると、裸身を伏せ、女の胸の谷間に面をうずめた。

成熟した女の体臭が、多木を咽ばせた。彼は両の乳房に頬すりしながら、胸の谷間から面をあげると、薄紅色の甘い果実の一房を、口いっぱいにふくんだ。

一瞬、女の肢体は痙攣し、女はわずかに身を反らせて耐えようとした。

だが、多木の唇は、乳房の峯から、胸もとに這いおり、くびれた胸、柔かな下腹部へと、女の素肌の味をいつくしむように、口づけをつづけていった。

女の身体は、肌の愛撫に深奥から燃えだしていった。触発されたように、多木の官能も炎をあげた。

多木は、身をよじると、女の身体に重なり、唇も重ねた。

康子も、たえまなくうちよせてくる欣びに、全身を波だたせながらも、もう無意識にひらいていた。

多木の手が下に延び、わすかに、静止のまがあつたが、やがて、女の唇にふさがっていた康子の口から、切なく吸いこむような息がもれ、その両腕が、すがりつくように男の背をかき抱いていた。

多木が予想していたとおり、宇津康子は、すでに知っていた。いや、知つていただけではない。男の肉体を溶かしてしまった性愛の技巧を、この女は身にそなえていた。

しかし、さいしょ、康子の動きは、むしろひかえめだ

った。多木の愛撫に、受身でこたえていた。彼女自身の動きは、ゆるやかであった。

康子の肉体も、もう十分に熟しているはずだったが、その興奮があらわにはしなかつた。羞らいをふくんだよう、うつさらと瞼をとざしていた。

彼女は待つていたのである。多木の興奮が、もりあがり、ふくれあがっていく、その動きに、彼女は、呼応していた。男の官能の燃えあがる度合いを、彼女は、肌で読みとつていた。

多木の若い肉体は、なだれるように、もう忘我の世界にのめりこもうとしていた。

だが、康子の受身の動きが、彼を耐えさせた。たくましく、よく耐えさせた。たがいに耐え、耐えさせることが、たがいの欣びをいやましていく。

持続の欣びは、うちかえす波のように、しぶきをあげておしよせてきた。そのたびに、多木の肉身は沸騰するその興奮が、跡ねかえって、女の肉身にも波及していくた。

康子の動きは、多木がそれと気づかぬうちに、一変していた。彼女の内部にも、新しい反応が生じていた。

反応は、しだいに激しさをましていった。たかまり、ひろがり、きらめいていった。

ふたつの身体は、共鳴しあい、歓喜の戦慄にあえぎはじめた。

戦慄は、加速度的に鮮烈になっていく。多木はめぐるめく思いであった。いまはもう、この女の肉体のなかに自分の全身が巻きこまれ、灼きつくされていくようであった。

多木の背を羽交い締めにしていた康子の両腕にも、ふいに、あらあらしいちからがこもった。多木は、思わず悶絶しそうになつた。

だが、そのとき、遠い潮騒にも似た欣びが、多木の下腹部の奥底を疼かせた。疼きは、たたみかけるようななりズムで、五体の端々にまで伝わつていていた。

康子も、硬直したように、身を反らせた。多木の喜びは、完全な忘我に達していた。

同時に、二人の口から、鋭い呻きがほとばしった。二人は、からまりあつたまま、恍惚とした感覚の渦巻くなかへ沈んでいった。それは、深い昏睡の状態にちかかつた。

翌朝、多木が目ざめたのは、九時すぎだった。

まだ、昨夜の快楽の名残りが、全身にけだるいような酔いをただよわせていた。

だが、康子の姿は、もうベッドにはなかった。

多木が、ベッドからあたまをあげると、康子は、鏡のまえで、ハンドバッグをひろげ、朝の化粧にかかるつるところだった。

「なんだ。さきに起きてたのか」

多木が声をかけたが、康子は、すでに身づくろいもすましていた。

その後ろ姿は、昨夜のあの烈しかった女とは、まったく別人のように、多木の目には映つた。

不思議な女である。昨夜、多木は、この女の肉体につかり溺れてしまった。男をあれほど酔わせるには、相当のキャリアを持たねば不可能なよう、多木には思える。

といって、今朝の彼女は、それほど奔放な女の印象を与えない。

ほんとうに、この女はなにものなのだろう？ 多木には、ますます宇津康子の正体がわからなくなつた。

康子は、椅子にすわって、待っていた。
康子はちがつていた。どこかに、ナゾめいたところさえ感じられる。

多木も、ベッドからおりて、朝の身づくろいをした。

康子は、椅子にすわつて、待つていた。

多木は、彼女の額に朝の口づけをして言つた。
「どう？ 後味は。わるい？」

「こっちは上々。正直に白状して」

多木は、こだわらずに言つた。

「すてきだつたよ。君は。思いがけなかつたな。なんだ

か、本氣で惚れてしまいそうだ。いいかい？ 好きになつても」

冗談とも本音ともつかない多木の問いかけに、あいかわらず、康子は、微笑したままだつた。



しかし、多木は、半ば本気になつてゐたのである。

昨日、この女をホテルに誘つたときは、彼も、ただ一夜のアバンチュールをたのしむためだった。おそらく、女のほうでも、そのつもりだったにちがいない。

だが、いまの多木には、このまま、ひと晩かぎりで別れるのが、おしくなつてきていた。

「今日は、これから、まつすぐ神戸へ帰るの？」

多木は、たずねてみた。

「ええ。帰るわ」

康子は、はじめて返事した。だが、多木はどうするのか、ともたずねなかつた。素つ気ない、というよりも、どこか投げやりな、けだるそうな面持ちだつた。昨日、浜名湖畔をドライブしていたとき、多木が感じたのとおなじ女に戻つてゐるようであつた。

「また、デイトしないかい？」

多木が誘いかけると、

「あなたの住所、教えておいてよ」

康子は、多木の誘いには諾否を与へず、いきなり言つた。

こんどは、多木が、微笑した。こういう女なのである。彼は、荻窪のコーポにある自分の住所と電話番号を教えた。

「君のは？ 神戸のどこ？」

「こんどデートするときは、あたしのほうからお電話するわ」

「それじゃ、一方通行じゃないか。不公平だぜ」

「女は、男どちらうものよ。いろいろと」

康子は、多木がいくらしつこくたずねても、さいごまで、どうしても身許をあかそうとはしなかつた。

「君は、人の奥さんなのかい？」

「そうみて？」

康子は、笑いかえした。

そう言われると、多木には、自信がなかつた。

彼は、人妻と付きあつたこともある。何人かの人妻の味も知つていた。

だが、康子の味は、どうも人妻のそれでもない。

いまいましいが、多木は、この日別れるまで、宇津君子の正体を知ることができなかつた。

△つづく△

★神戸の催物 7月ご案内★

<音楽>

★藤生子リサイタル

7月1日(水) 6:30 P.M. 神戸国際会館
曲目／妻子の夢は夜ひらく、新宿の女
S ¥1,400 A ¥1,200 B ¥800 新聞会館主催

★ハバナ・キューバン・ボーグズ

7月8日(水) 6:30 P.M. 神戸国際会館
レパートリー／ルンバ・ネグラ、ポンポン、アルマンドラ
民音7月例会 会費¥750
★高田恭子、ボニー・ジャックスと歌う
7月16日(木) 6:30 P.M. 神戸国際会館
出演／高田恭子、ボニー・ジャックス、三条アンナ、他
レパートリー／みんなの夢の中、ゴンドラませ、河を野菊が、チューチャンが動物園に行った話、第一章・涙
民音7月例会 会費¥580

★ミュージカル「だから！青春」

7月21日(火) 6:30 P.M. 神戸国際会館
出演／アン真理子、尾藤イサオ、ほか
監督／山本薩夫、加藤豊 音楽／すぎやま・こういち
労音7月例会 会費¥800

★立川澄人、中沢桂、ジョイント・リサイタル

7月22日(水) 6:30 P.M. 神戸国際会館
第1部 日本・ドイツ・ロシアの歌曲
第2部 オペラ・オペレッタ・ミュージカルから
労音7月例会 会費¥800

★民音名曲シリーズ『第4回』

ブームス・交響曲第1番

7月24日(金) 7:00 P.M. 神戸国際会館
指揮／手塚幸紀 ハープ／木村万里
演奏／日本フィルハーモニー交響楽団
民音7月例会 会費¥850

★ザ・ベンチャーズ

7月27日(月) 7:00 P.M. 神戸国際会館



ザ・ベンチャーズ

特別出演／渚ゆう
子 レパートリー／ライアモンドヘッド
北国のは、京都の恋、ほか
S ¥1,800
A ¥1,500
B ¥1,300
C ¥1,000
新聞会館主催

<演劇>

★青年劇場公演「若者たち」

7月14日(火) 6:15 P.M. 神戸国際会館
労演7月特別例会 会費¥600

★地元劇団合同公演「小さな駅の物語」

8月5—11日 6:30 P.M. 海員会館
作／島源三 演出／早川昭二
出演劇団／四紀会、道化座、ともしひ、六甲、神戸自由劇場、神戸、西宮市民劇場、道、劇団ふるむ
労演7月例会 臨時会費¥500



お忙がしいところお邪魔致します

第三回 三日月になるとまたかねがわの書店へ
かと書店のそぞいて「神戸っ子が本を
出るのを待っているのです。」
先日、淀川長治先生に御不幸がま
りました事を週刊誌で知りました。
テレビの「今曜日一ドン」でも感じ
る「やさしいおじさま」本当に、お
氣のどくです。でも元気を出して下
さいね。そして、もっともっと、君
達の知らない映画や、お話を聞かせ
て下さい。
月号も楽しみに待っています。
神戸っ子の編集員の皆様にも、ます
ます頑張って下さい。

當田勝子

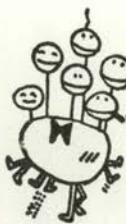
発行にいたしましたお世話をいたたいた方がた

柏嘉嘉金大小岡岡牛上榎石井石乾砂青荒浅朝安
曾比
井納納井淵野根崎部崎尾田並野上野野木木田奈部
文
健毅正元ツ一真伊真吉将正成左信豊重長正
都衛門
一六造彦夫造忠子一朗雄一明門一彦仁雄昇平隆夫

玉田田田滝滝竹角砂塙新白雀坂阪古後上小小小小
井中中村宮川川中南田路谷川部口本林藤林林泉林磯

健寛孝虎勝清 猛重義秀 昌千 喜末英秀徳芳良
一之 之 操郎次介彦二一郁夫民孝雄渥介雄勝楽二一雄一夫平

神行山若百村宮宮松福深原畠原野南中中西直外竹津
戸青吉口杉崎上地崎井富水 口沢部西巻脇木島馬高
年会哉泰 辰正襄辰高芳惣泰專忠幸圭 太健準和
議所女弘慧雄郎二雄男美吉良郎郎三勝弘親郎吉助一



神戸三子こあんなに

★月刊神戸「子」を毎月お読みになりたい皆さま、またの香りをおとどけにお友達さま、編集室までにお申込み下さい。さっそくお送りします。

6ヶ月分
六五〇円

1年分
一三〇〇円(送料共)

★月刊神戸「子」に紹介されている、
神戸の銘店には、お客様までのサー-
ビスとして神戸「子」がおかれています。
★月刊の神戸「子」をお買求めの時にす。

コウベブックス さんちかタウン
漢口堂三宮店 京町筋

七月六日より十五日まで開かれます。具象界の台風の眼にと力作を競いますから、ぜひご覧ください。

後編
記集



129

★人間は年をとるにつれて、内なる魂と外なるポーズが一致することに気が付いた。美術特集で、画伯、画家、アーティスト、などと並んで語られる

神戸のうまいもんとドリンク

★日本料理

阿なご寿司 青

辰
神戸市生田区元町通3-184
TEL 33-3435

讃岐名代うどん あこや亭
神戸市兵庫区旗塚通7-5
TEL 23-6300

和食くれない
神戸市生田区北長狭通1-38
TEL 33-0494

かつばう 古 紋
神戸市生田区花隈町45
TEL 34-0240

鍋もの・おむすび 悟味西
神戸市生田区北長狭通1の20
TEL 33-3848
三宮さんちかタウン TEL 39-5319

お茶漬・おむすび ふる里
鍋もの
神戸市生田区北長狭通2の1
TEL 33-5535

たこ焼たちはばな
三宮センター街(旧柳筋) TEL 33-0572

御食事処めばえ
生田区下山手通2丁目31
TEL 33-6792

料亭大しま
兵庫区熊内町6丁目39の6
TEL 22-1360・1945

割烹喜久重
生田区元町通2丁目82
TEL 33-1915・39-3385

★西洋料理

レストランアボロン
神戸市兵庫区八幡通5丁目6
TEL 25-3231

レストラン川あらかわ
神戸市生田区中山手2-9
TEL 22-8547・23-3315

純フランス料理エスカルゴ
神戸市生田区三宮町1-22
三宮センター街裏 TEL 33-5034

グリルサバード
アーバンビル2階 TEL 39-4805

レストラン男爵

神戸市生田区中山手1-18
山手第一ビル1F TEL 24-0778

レストラン花屋敷
三宮フラワーロード市役所前
TEL 25-2109

鉄板グリルきやんどう
神戸市生田区北長狭通2-22
TEL 33-1183

レストランキングスアームズ
神戸市兵庫区磯通4-61
TEL 22-3774

グリルケーンズ
東店 生田東門筋 TEL 39-0159
西店 農業会館西下ル 39-3212

レストランシャトーブリアン
神戸市生田区北長狭通3丁目5番地
アーバンビル地階 TEL 33-2050

レストラン&バー サン・ジュリアン
神戸市生田区栄町2丁目11
阪神元町駅西口浜側
TEL (33) 9533

グリル・鉄板焼
月

神戸市生田区北長狭通1-24
生田神社前 TEL 33-2509

レストランテキサスター・バン
神戸市兵庫区八幡通5-95
神戸市役所前 TEL 22-7139

イタリア料理 ドンナロイヤ
神戸市生田区明石町32
明海ビル地階 TEL 33-7158

レストランハイウエイ
神戸市生田区下山手2-20
TEL 33-7622

ピザハウス ピノツキオ
神戸市生田区中山手2-101
TEL 33-3545

レストランフック東店
神戸市生田区栄町1-5-3
TEL 32-3207

グリルブーン
神戸市生田区北長狭通3-5
TEL 39-1514, 33-0694

ミリオナークラブ
生田区本通2丁目50の2
レストラン 23-9393-3
メンバーズ 22-1162

レストランれんが亭
神戸市生田区下山手通2丁目34
TEL 33-7168

★喫茶

フォーク
ウエスタン

神戸市生田区中山手1-18

ローストシティ
神戸市生田区三宮町3丁目22
TEL 33-3770

宮水のにしむら珈琲店
中山手店・神戸市生田区中山手通1丁目70
TEL 22-1872, 23-9524

センター街店・神戸市生田区三宮町2丁目35
TEL 39-0669

modern Jazz
& Coffee

さりげなく

生田区北長狭2-22 TEL 33-9762

★CLUB & BAR

くらぶ阿似子

神戸市生田区中山手2丁目89
TEL 33-6069

club飛鳥

神戸市生田区中山手1丁目117
TEL 33-7627

clubS^スエクス

神戸市生田区下山手通2丁目6
TEL 33-2406, 33-8993

エドワーズ俱楽部

神戸市生田区北長狭通1丁目28
ホワイトローズビル5・6F 生田新道 TEL 39-3300

clubオナシス

神戸市生田区中山手通1丁目
日源ビル2F TEL 32-3520

clubKOTOBUKI

神戸市生田区三宮町2丁目26
三宮本通り TEL 33-1875

club小万

神戸市生田区東門筋中島ビル3F
TEL 39-0638, 4386

clubさち

神戸市生田区中山手通2丁目75
TEL 33-7120

クラブジャルダン

神戸市生田区中山手通1丁目111
TEL 33-8589

クラブブルーリボン

生田区下山手通1丁目5
TEL 33-4558

clubルイス

神戸市生田区下山手通2丁目29
ヨーベビル地下 TEL 39-5065

鈴

生田区中山手1丁目111 TEL 33-2403

clubなぎさ

神戸市生田区中山手通1丁目111 TEL 33-8626

club落くふき

神戸市生田区下山手通2丁目 TEL 39-1515

くらぶぶーげん

神戸市生田区北長狭通1-38
生田新道 TEL 33-8593

clubB A R Moon Light

神戸市生田区北長狭通1丁目24
TEL 33-0886, 39-2696

クラブるふらん

神戸市生田区北長狭通1丁目53 TEL 33-2854

クラブヤングベル

神戸市生田区中山手通2丁目89
光ビル1階 TEL 33-3052

★STAND & SNACK

スナックエルソタノ

神戸市生田区下山手通 TEL 33-6620

スタンド人魚

生田区中山手1-240 TEL 33-3756

スタンドグラムール

生田筋岸ビル地階 TEL 33-4637

スタンドマシュー・ケ・ナダ

神戸市生田区下山手2 TEL 33-5587

おとぎの国 ぴーたーぱん

神戸市生田区北長狭通2丁目1
金剛山南角 TEL 32-1380

スナックバー リチャード

神戸市生田区山本通1丁目9
小寺マンション1F TEL 24-3041

スタンドさりげなく

生田筋上高地入る TEL 33-3714

グラタン小屋 5つの銅貨

神戸市生田区北長狭通2-14
金剛山西入ル TEL 39-1438

スナックビジービー

神戸市生田区中山手2丁目 TEL 39-4582

スタンド京子

生田区中山手1丁目91サッポロ西隣2F
TEL 33-6635

洋酒の店 キャンディ

神戸市生田区北長狭通2丁目3
TEL 39-3060, 39-3010

D R I N K
S N A C K

スネカシリッ子
神戸市生田区下山手通2丁目
水光ビルB1 TEL 39-8708

津勢
神戸市生田区下山手通1-5
ゼウス街 TEL 39-0516

アトラン
生田区中山手通1丁目95
TEL 33-5433

トリコクラブ
神戸市・三宮生田新道チャービル3F
TEL 39-2173

バレンタイン
神戸市生田区中山手通2丁目101
大洋ビル2階 TEL 32-2967

FAN FAN
神戸市生田区下山手通2丁目29
TEL 39-1410

みかみ
神戸市生田区中山手通1-12
東門筋入 TEL 39-3688

クラブ・ガーデニア
東門筋中島ビル2F TEL 39-3329

山の手
神戸市生田区中山手通1丁目
ソニビル1F TEL 22-3637

ばんぶー
生田区下山手通1丁目6の5
東新ビル地階 TEL 39-8734

(SARA) 羅
生田区中山手1丁目91
TEL 39-1647

KENT
神戸市生田区中山手通1丁目91
TEL 33-9391

雅羅沙
神戸市生田区下山手通2-29
神戸ビル1F TEL 39-8894

MORE MORE
神戸市生田区中山手通1丁目107
TEL 33-4728



陽が落ちる頃
盗賊のありあまる粋が
熾燃と輝きたす
そして、神戸が見える

盗賊の館



Robber's house

神戸市生田区中山手通1-72 東門筋小坂ビル2F TEL 32-1548



スタンド

千

神戸市生田区中山手通
2丁目93 東洋ビル2F
TEL 39-1077



生田区北長狭通5丁目
19-4
TEL 35-4311

Drink
& Snack

蔷薇屋

KOBE DRINKING GUIDE

スナック アセリア

生田区北長狭通2丁目1
金剛山南隣リノアビル4F
TEL 32-0866



club ルイス

生田区下山手通2-29
コウベビル地下
TEL 39-5065



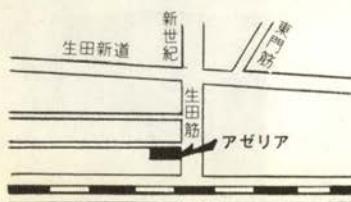
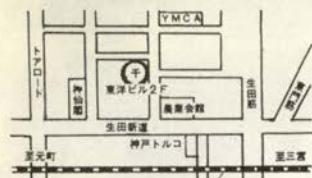
★日常の激務に追われる人間が、本当の憩いの場所に求めるものは何だろう。それは自然をつくる木の香であり、自然が生みだした酒の香であり、自分をつくりあげた食物の香でもある。

生田新道を農業会館で北に上ると、新しい東洋ビルの2Fのスタンド「千」は、現代人の心をやわらげるこの三つの条件を満たしている。

新しい木目で鉄製のベンチ、柔らかなボックス席、ざらりと並んだ洋酒、料理が好きなママの千葉翠さんの手製の味、これを洋風つくりの中にも落ちつきのある造りのカウンターでたんのうするのもよい。

神戸に誕生したスタンドの中でも、現代人にマッチできるフィーリングを持った店だ。

営業時間 PM 5:00~AM 2:00 日曜・祭日も営業しているので三宮にお出かけの時はどうぞ。



★たそがれの三宮界隈、打ち水にネオンの灯がおちる、生田筋金剛山南隣り、ノアビルの細い階段をのぼりつめたところに、スナック『アゼリア』がある。

白と黒のシックな室内に（設計は行動美術の南 和好氏、店名アゼリアは、作家の藤原周作氏『海と毒薬』から）、センチメンタル ジャニーのスローバラードが低く響く、4階にあるだけに外からの騒音はなく、静かにひとりでグラスをかたむけるによし、芸術を語るにも良い。

この6月16日で2周年になるが、ママさんを開む6人のメンバー（エミ、マキ、ミエ、チコ、トモコ、スエちゃん）が素人っぽい感じながら感がもてる。

営業時間 PM 6:00~12:00

ビール(小) ¥250 オールド ¥350

千

KOBE DRINKING GUIDE

アゼリア

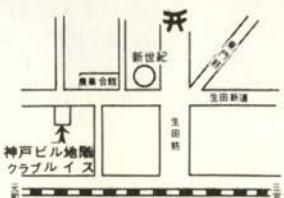
★花園に新しく、開放的な神戸ではめずらしい雰囲気のバー「薔薇屋」が誕生した。車が庭に五台は入るのでカーファンが多く、庭づたいにあら六面のガラスが店の中を明るく見せている。白と緑の円型テントに、しきりにした扉を押すと、与謝野晶子のばらの詩が、女流書家望月美佐さんの手で書かれている。四人がけの席が7ツ。カウンターに12人はかけられるだろうか。自宅を改築しただけあって、ゆったりと落ちつけるのが何より。

同人誌『煉瓦』を主宰しているママの大熊量子さんが、詩を好きなせいか、文化系の人や、劇団民芸の人気者の顔が見える。ピラフ、スペゲティ、ズッペ(400円)や、ステーキ(1600円)ローストビーフ(1000円)と食事もできるし、ビール(200円) オールド水割(400円)とのんでもいいし、コーヒー(100円)でお茶を楽しんでもいい。昼食(200円)も官庁街をひかえてたてこんでいる。薔薇屋の名付親は作家の陳瞬臣氏。AM 10時~AM 2時迄



薔薇屋

ルイス



★紫紺のフィーリングにはさまれて、オレンジがかった壁が、神戸の夜を大人っぽく彩る。メロディアン・サイカラーのつくる音と光に、ハイモードのクラブの雰囲気が楽しめる。

七色のライトと、神戸ではじめて取り入れたハモンドの音色が、神戸ビル地階にあるクラブ『ルイス』を豊かにしている。夜を楽しく優雅を提供してくれるスペースは、なかなか見付けにくいものだが、クラブ『ルイス』の柔らかなトーンのソファに腰をかけると、ルイスガールズの注ぐグラスとの語らいに、ほっと心から楽しめる感じがしてくる。

ハイクラスのクラブをお手軽な料理で満喫できるし、中央のゴーゴーステージでは、超ミニのルイスガールズの踊りも見られる。

日曜・祭日は休み。

オフィスレディの悟味酉訪問 〈32〉



日がながくなつたから……

仕事がひけて外に出る まだ太陽は充分にある
「ここには新鮮なお野菜、お魚がいっぱい、
たくさん食べて、さあ町に出よう」

横浜みち子・藤川明子さん（右）

オリエンタルホテル勤務

さんちかタウン
悟味酉ちゃんこ場
味のれん街 〈39〉 5319
AM 11:30～PM 9:30

鍋もの
炉ばた
阪急西口 〈32〉 3220
〈2階〉
PM 5:00～AM 0:30

お茶漬・おむすび・鍋もの
ふる里
生田前筋 〈33〉 5535
PM 5:00～AM 0:30

お茶漬・おむすび・鍋もの 悟味酉 / 阪急西口 TEL (33) 3848 PM 5:00～AM 0:30

海・船・港

★イギリス観光船
オーシャンモナーク号

ブライアン・ハ蒙ド船長を訪ねて

NO. 18

日本初訪問の
万博船



★ポートターミナルに入港したオーシャンモナーク号

TWIN S.
KEEP C.
OF MO.
PROPEL



ミス神戸に花束を贈られたハモンド船長

六月に入つてからりとした青空が続いている。日本万国博も天候に恵まれて四十万・六十万とすごい人出だ。ポートターミナルも万博めざして、日本初訪問のイギリス観光船が、六月一日に「オーシャン・モナーク号」(二五、〇〇〇トン)。六月七日には「ノーザン・スター号」(二五、〇〇〇トン)と続いて入港した。

振袖姿のミス神戸に出迎えられて「オーシャン・モナーク号」は、朝八時に入港。五百四十人のエトランゼがタラップを降りる。

ほとんどがオーストラリヤ人で、後は、ニュージャンド、サウスアフリカ、英国人だが、万博見物に待ちかねたように飛びだして行く。

ブライアン・ハモンド船長(四七才)も、十時には



日本びいきのハモンド船長

万博にでかける約束をしているといふ。

「万博の日本庭園が、昔の格式ある庭だと聞いているのでぜひ見たい。五重の塔の古河パビリオンなど古い日本に興味があるのです。ソ連館など行列が長いときているので足にまかせてこまないところをねらうことになるでしょうね。横浜では、日光へすぐでかけて東照宮へ行きました。とても美しい。東京のような新しいものにも感銘をうけたけれど、やはり古い日本がいい。昨日、私の誕生日で盆栽をもらつたが、大変素晴らしいのでまた神戸で買うのを楽しみにしているのです」と、かなりな日本びいき。一九六二年にも初めてサラセント号(貨客船)でニュージャンドから日本へ肉を運んできただろう。ところが、日本名物の台風到来、大丸で買物をしていたら途中でエージェンシーが、半時間で出港してくれとせき立てられて、全然見物どころではなく出港してしまつたと残念そうだった。



ポートターミナルで出航前を楽しむ船員達

一九四一年生れ
た。もう三十年乗
つっているが、海が
好きだし、船が好
きだし、外國も見
たいし、シーマン
の全ての生活が好
きです。

世界中を廻ったけ
れど、何處の国に
も、良いところと
悪いところがある。
だから世界のどこ
の国もそんなに変らないし、人間もかわらないと思う

と地球を廻る船長らしい言葉だ。魚釣りが趣味だとい
うキャブテンは、「英國のことわざに、海に水がないば
あつても船乗りが飲む水はないといわれるが、それと一
緒で、廻りは海だけれど船が早すぎて魚が釣れないです
よ」と英國人らしいジョークで陽気に笑った。旅
が、今は英國のショーサビルに移り、日本ではスワイ
レスのローズメリー・ホワイトさんが案内してくれる。

パシフィックオーシャンという会社のカナダ船であつた
が、今は日本のショーサビルに移り、日本ではスワイ

カナダ人は「木」に誇りを持っているが、キャビンに使
われているインテリアの木の名前が「ウォールナット」と
か、「アルペン」とか小さく貼つてある。ノースアートランティ
ックでつくられて十三年になるというこの船は、重厚な風
格のある感じで、部屋、廊下、食堂、サロンなども落ち
ついた雰囲気だ。柴のセーターにチャックのスカート、
金髪が美しいホワイトさんは、ワンクラスのキャビンを

ハネムーンベッド、四人ベッドなど色々案内してくれた。
さて、六月三日には、四日から初まる「歯の衛生週間」
を前に兵庫県歯科医師会(奥野半蔵会長)三十名が、オー
シャン・モナーク号を訪れて、観光客の歯の無料検診や
医療の相談に応じて国際親善をはかった。ポートターミ
ナルの入口には検診者「わかば号」を横づけした大サービ
ス。虫歯や入歯の相談に応じたわけだが、ちょっと面白
い国際親善風景だった。検診にあたった坂保太医師は、
「お口のなかを拝見しますと、医療国営の国なので統一
した治療はしてあるけれど処置や、医療状態は日本の方
が制度も技術も非常に進んでいますね。ただ外人の方は
手入れが早い。虫歯をほっておいてやつてくるのは日本人
ですよ」と日本人の悪いクセをかえつて苦慮している。

思いがけない治療をうけたエトランゼ達。旅先の情がきつ

つと日本の思い出に残ることだろう。



● 洋食のレストラン



● スキヤキを弾いてくれた東洋バンド



● 食事のひとときをバード



● 思いがけない神戸の歯医者さんの検診

□ カメラ散策

港の午後

* カメラ
緒方しげを





新嘉坡

HAIDAH
KEELUNG



San Sakae
clothier 神戸元町 1
TEL<33>-5121

Homo sapiens Chapter IV

きみも同胞

江井の海では
水上スキーを！

柏木善平（柏木歯科医院）

播磨灘は風いでいた。海と
空の境界を、風を巻き、波を
怒らせただ走る。松帆の浦の
潮目を突っきっと、江井の白
砂が待っている。

海をたくボートの振動は
耐えることの豪快さを呼び起
し、泡だつ白の航跡に都会人
の心の傷が癒される。

OAK TREE II。9年前
から運転し4年前に免許を取
った柏木氏のマイ・ボートだ。

四国、九州にクルージング
に出かけ、日常の緊張から生
活のリズムを取り戻している。

江井の海は、あまりにも澄
んで、モーターの唸りと水上
スキーの水音が静寂を破った



men's apparel

サンセカイ

神戸元町 2
TEL<33>-7885

マンシング
ウェア

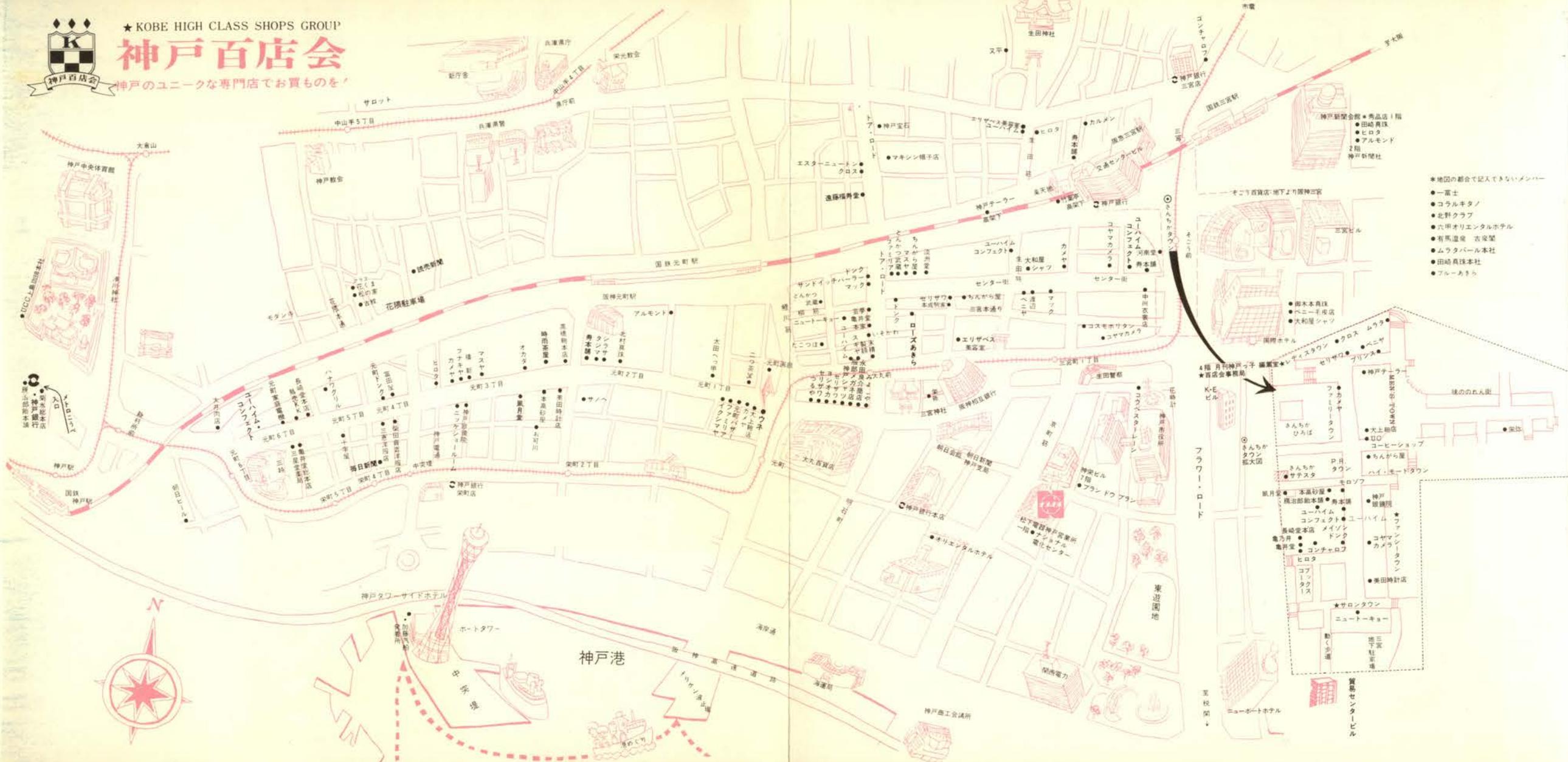




★ KOBE HIGH CLASS SHOPS GROUP

神戸百店会

神戸のユニークな専門店でお買ものを！



もしあなたが明日有意義な一刻をお過しになるとしたら英國屋があるでしょう



舶来居酒屋
ティールーム
英國屋

生田区下山手通2-6相互タクシー横
TEL 33-1100 33-6600



英國の古典的な町

ストラッド
フォードアポン
エイボン
スナわち

シェークスピアの館が
誕生致しました

★MENU

ティールーム

OPEN: 12:00AM ~ 6:00PM

珈琲 ¥300

紅茶 ¥300

フレッシュジュース ¥300

舶来居酒屋

OPEN: 6:00PM ~ 1:00AM

スコッチウイスキー(W) ¥900

コニャックウイスキー(W) ¥900

★年中無休

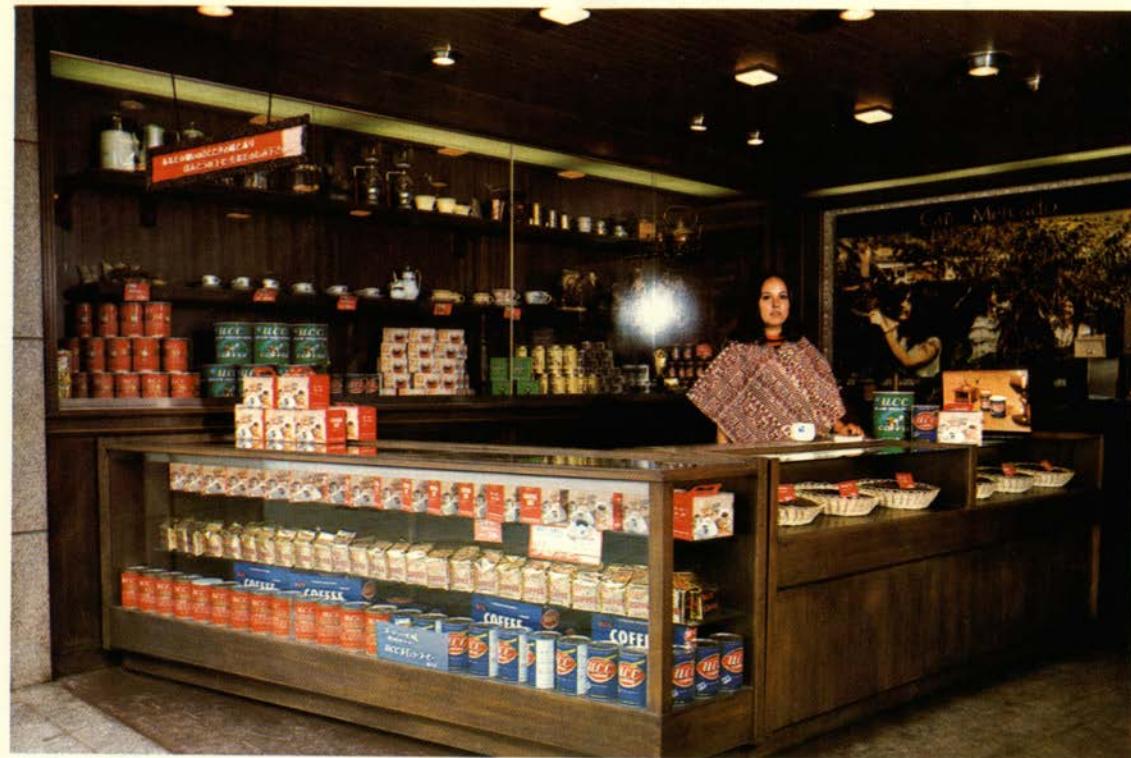


昭和四十年一月二十日 発行所 / 神戸市兵庫区八輔通五丁目九六（市役所前）

第三種郵便物認可
昭和四十五年七月一日発行 毎月一回

ナニワ印刷株式会社

編集発行 / 小泉律夫
料18円



ucc. Café Mercado

コーヒーの店 **ucc.** カフェ メルカド



uc 上島コーヒーショップ **ucc. 上島珈琲本社直営**
さんちかメンズタウン TEL39-5677 神戸駅前 TEL 34-3606-9